

NEWSあらかると

倶知安町代表小学生12名！全道でも頑張れ！ 北海道小学生陸上大会旭川大会壮行会

北海道小学生陸上大会（7月16～18日旭川市）の壮行会が7月11日（月）役場にて行われました。壮行会では、「昨年よりいい記録を残したい」「必ず入賞したい」など選手一人一人が決意表明しました。今年、倶知安町代表として同大会に出場する選手は次の12名です。

- ◆**蒔田 旺樹**（東小4年）
ジャベリックボール投
- ◆**篠崎 由**（東小4年）
ジャベリックボール投
- ◆**佐藤 拓実**（倶知安小3年）
100メートル
- ◆**川中 朝陽**（北陽小3年）
100メートル、800メートル
- ◆**紺谷 遥希**（北陽小4年）
100メートル、走幅跳、400メートル
- ◆**浦田 桜音**（北陽小5年）
100メートル、走幅跳、400メートル
- ◆**成田 敦哉**（北陽小5年）
ジャベリックボール投、400メートル
- ◆**三上 朔弥**（北陽小5年）
400メートル
- ◆**宮崎 れい**（東小4年）
800メートル

- ◆**土谷 香恋**（東小6年）
ジャベリックボール投
- ◆**新井 朝海**（倶知安小3年）
100メートル、800メートル
- ◆**盛合 恋羽**（北陽小5年）
800メートル



△壮行会での倶知安町代表選手 12 名

【大会結果速報】

- ジャベリックボール投
- ◆**蒔田 旺樹**（東小4年） 8位入賞
- ◆**篠崎 由**（東小4年） 5位入賞
- ◆**土谷 香恋**（東小6年） 2位入賞

2位に入賞した土谷さんは東日本都道府県小学生陸上競技交流大会（8月6日函館市）の出場権が与えられました。今後の活躍にも期待です。

自転車夏の到来！

倶知安の自転車の夏が始まりました。今年もロードレースの大会が目白押しです。颯爽と駆け抜ける選手たちを応援しましょう。

◆ニセコクラシック



△今年のニセコクラシックの様子

ロードレースニセコクラシックが7月10日（日）開催され、倶知安町、共和町、蘭越町、ニセコ町の4町にわたる140キロと70キロの二つのコースを合わせて587名の選手が駆け抜けました。第3回となるニセコクラシックは、今年から国際自転車競技連合（UCI、スイス）公認の国際大会となり、国内外から多くの選手を迎えました。当日はあいにくの雨でしたが、出場した選手により熱いレースが繰り広げられました。

◆ネイチャーライドニセコ

羊蹄山麓やニセコ高原でネイチャーライドニセコが、7月17日（日）開催されました。このイベントは、タイムを競い合うのではなく、自分のペースで走るものです。この日、子どもから大人まで161名が参加し、自然の中のサイクリングを楽しみました。

◆第7回HANAZONOヒルクライム

8月7日（日）、今年もじやが祭り2日目に開催されるHANAZONOヒルクライム。町公民館前をスタートし、道道58号線を五色温泉まで駆け抜けます。当日は町内の一部で交通規制が予定されています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

◆ツール・ド・北海道2016

ツール・ド・北海道は、道央地域において9月1日（木）から3日（土）までの3日間で全4ステージを開催します。1日（木）に豊平川河川敷地特設会場（札幌市）で出発式を行った後、午後からの第2ステージは札幌市をスタートし、町公民館前でフィニッシュする111キロのコースです。翌2日（金）の第3ステージはニセコ・グランヒラフスキー場がスタート地点とフィニッシュ地点となっている180キロのコースです。最終日3日（土）は、ニセコ・グランヒラフスキー場前をスタートし、札幌市でフィニッシュする219キロのコースです。当日は町内の一部で交通規制が予定されています。※交通規制の詳細は、今月号広報折込チラシをご覧ください

第54回くっちゃん じゃが祭り

今年のじゃが祭りうちわデザイン決定！

毎年恒例のじゃが祭りですが、会場では毎年違うデザインの「うちわ」が配られています。皆さんはこのうちのデザインがどのように決定するかをご存知でしょうか。いよいよ開催が迫った第54回くっちゃんじゃが祭りのうちわデザインとその作者を併せて紹介します。

じゃが祭り実行委員会では、うちわデザインコンクールを毎年実施しています。同コンクールには、町内の子どもたちが思い描いた作品が展示され、集まった作品の中から倶知安町在住の画家徳丸滋さんが優秀な作品を選考し、その中で、最優秀賞に選ばれた作品がうちわのデザインとなり、じゃが祭り会場で来場者に配られます。

今年は、数ある作品の中から最優秀賞に倶知安小学校6年小野正尋さん（まよひの）の作品が選ばれました。



▷小野 正尋さん（小6）



△第54回くっちゃんじゃが祭りうちわデザイン

倶知安の象徴とも言える羊蹄山と未だの倶知安を駆け抜けるであろう新幹線を描いています。新幹線の車両をジャガイモで表現したところがとても倶知安らしい作品です。小野さんは、「じゃが祭り会場でみんながこのうちわを持っていることを想像するとすごく嬉しいですよ」と、このイラストのように元氣いっぱい話してくれました。

今年のじゃが祭りもじゃががねぶたやじゃがいもジャンジャン取りなど楽しいイベントが盛りだくさん。ぜひじゃが祭り会場へお越しください。

第54回くっちゃんじゃが祭り

■日時／8月6日（土） 11時～20時30分

7日（日） 10時～20時

※詳しいタイムスケジュールは8月4日朝刊折込チラシをご覧ください

■場所／倶知安駅前通り

■じゃが祭り実行委員会事務局

町まちづくり新幹線課商工労働・企業誘致係 ☎56-8012

都市間バスしりべし号運行開始

倶知安町、ニセコ町とニセコバス(株)は、北海道新幹線利用客の二次交通手段についての調査を行い、旅行者の移動手段や、周遊ルートの違いを把握することで今後のニセコエリアへの誘客促進を図るため、7月1日からJR函館駅と倶知安駅を結ぶ都市間バスしりべし号の試験運行を開始しました。このしりべし号はニセコエリアを訪れる観光客だけでなく、町民の函館周辺への足としても利用することができますので、詳しくはニセコバス(株) ☎44-2001 にお問い合わせください。



新函館北斗駅經由
倶知安駅 ⇄ 函館駅

9月30日まで毎日運行

倶知安駅から

新函館北斗駅まで 4,000 円（小人 2,000 円）

函館駅まで 4,500 円（小人 2,250 円）

倶知安駅 → 新函館北斗駅 → 函館駅
9:30 発 12:25 着 12:55 着

新幹線 12:44 発

函館駅 → 新函館北斗駅 → 倶知安駅
14:30 発 15:00 発 17:55 着

新幹線 14:37 着

被災地熊本・大分へ たくさんさんの義援金ありがとうございます

4月に相次いで発生した地震により、熊本県や大分県は大きな被害を受けました。

日本赤十字社倶知安町分区分では、平成28年熊本地震災害義援金の受付を行っており、7月15日までに全10団体（個人含む）から総額28万5千627円の義援金を受け付けました。

お預かりした義援金は責任をもって日本赤十字社北海道支部へ送金させていただきました。義援金は日本赤十字社で集約された後、被災県に設置される「義援金配分委員会」に全額が送金され、同委員会で定めた基準に従って、全額が被災者に配分されます。

この義援金は平成29年3月31日まで当分区分口で受け付けており、9月30日までに受け付けた義援金は熊本県および大分県に、10月1日以降受け付けた義援金は熊本県のみ配分されます。

■日本赤十字社倶知安町分区分（町住民環境課生活安全係内） ☎56-8005



△校内で集まった義援金を日本赤十字社倶知安町分区分に預ける北陽小学校の児童